

あの日、少年たちは何を願ったのか——

谷健二初監督作品

リュウセイ

遠藤 要 佐藤 祐基 馬場 良馬

緑川 静香 小原 春香 三浦 力 阿部 亮平

あいはら 友子 寺坂 尚呂己 仁科 貴 片桐 千里 暮川 彰 四方 堂亘 / 三四六

六車 勇登 泉 大智 中村 咲哉 / 向井 静 中野 マサアキ 中村 公隆 齊藤 一平 橋本 トシ 武石 愛未 水木 桜子 斎藤 竜太郎 中村 僚志
製作 / 河野 正人

80分 製作:レックスエンタープライズ 配給:サモワール

ryusei-movie.com

ストーリー

12年前、同じ場所からリュウセイを眺めた
享、竜太、晴彦の3人は、現在それぞれの人生を歩んでいた。
東京でキャバクラの送迎をしている竜太。バンドを辞め地元の居酒屋で働いている享。
晴彦は一流企業で働いていたものの借金を作り、金を借りるために実家に帰省していた。
夢や希望といった淡い言葉だけでは生きていけない現実社会の中で暮らす3人。
しかしある日、そんな彼らに少しだけ変化が訪れる。



若手人気俳優 × 新人監督

主演は『クローズ ZERO』で三池崇史監督に才能を見出され、ドラマ『てっぺん』、『プラチナデータ』など
話題作への出演が続く遠藤要、『ごくせん』の第2シリーズで俳優デビューし、『仮面ライダーカブト』で知名度を上げ、
近年はドラマだけでなく舞台や映画出演が続く佐藤祐基、『ミュージカル・テニスの王子様』で注目を集め、
『特命戦隊ゴーバスターズ』ブルーバスター・岩崎リュウジ役の馬場良馬。
監督は多数の短編映画祭で実績があり、本作が長編デビューとなる谷健二。松本市出身の河野正人初プロデュース作品。

<コメント>

思い通りにいかない現実、でも僕は子供の頃に見つけた夢のことを思い出しました。
柳内 大樹 (漫画家)

監督の描きたいものが思い切り前に出ているこの作品は、商業映画を見慣れた人の目にこそ、
新鮮なものとして映ることであろう。 門井 肇 (映画監督)

派手な演出を避け、テーマを声高に語ることなく、静かに淡々と抑制された演出の中から滲み出す感情。
映画そのものが持つ抒情性を信じた演出。「映画を愛しているなあ」ということがしみじみと伝わってきた。
岩松 顕 (映画監督)

もう一度「リュウセイ」を観た。やっぱりひりひりする。くそう。 榊 英雄 (映画監督・俳優)

あの日、少年たちは何を願ったのか
これは誰もが1度は経験する、人生をふと立ち止まり、自分を見つめ直す瞬間の物語です。
ふと立ち止まった時、今まで気づかなかった何かが見えて来る。
彼らは小さな、しかし彼ら自身にとっては大きな決断をそれぞれ描きます。
長野と東京を舞台に、3人の若者たちの心の変化をそれぞれ描きます。

製作：河野正人 プロデューサー：赤間俊秀 撮影監督：藤田秀紀 (JSC) 脚本：佐東みどり 音楽：スチール：福田洋也 主題歌：三四六 挿入歌：レアルダッシュ
協力プロデューサー：佐伯寛之、丸山昇司 助監督：松尾健太 美術：栗田志穂 美術応援：相澤裕美 スタ일리スト：高橋英治 ヘアーメイク：谷川悦子 ヘアーメイク応援：小松恵
照明：篠田力 録音・整音：辻祥子 編集：谷健二 編集協力：宮崎恵 CG：赤峯美紗子 音響効果：堤聖志 音楽制作協力：盛山こういち 宣伝デザイン：伊澤亮之
法律監修：山脇康嗣 英訳：AdrianMikeBradley 技術協力：NAKED 美術協力：東宝映像美術、サイーリヨン、京映アーツ、一見正隆、ヘアーメイク協力：hair&makeHAKU
撮影協力：塩尻・木曾フィルムコミッション、塩尻市、塩尻駅、松本市・松本観光コンベンション協会 ロケ協力：鳥料理山賊、LIGHTWEIGHT、BEATBOX、BABYLON、
松商学園高等学校、信州スカイパーク、金太郎、MYSOUNDCOMPANY、ANJU オーディション協力：クリエイターズ・コミュニティ
協力：メディアフロント、CROSSWORKS、寿屋エンタープライズ、ESP、COMBAT GUITARS、STORIES、REX、にぬきの倉、伊澤デザイン事務所、田中雄之
特別協力：森川正、高見直孝、百瀬和彦、山崎竜司、田中成、長嶋良和、小林俊哉、小高尚記、赤松大輝 宣伝：ボタバカ 配給：サモワール 製作：レックスエンタープライズ 80分

2014年2月15日(土)より、新宿バルト9他全国順次公開!!

新宿バルト9 | 横浜ブルク13 | 梅田ブルク7 | T・ジョイ京都 | 広島バルト11 | T・ジョイ博多
03-5369-4955 | 045-222-6222 | 06-4795-7602 | 075-692-2260 | 082-561-0600 | 092-413-5333

KINEZO CINEMA <http://cinema.kinezo.jp>

※最新の劇場情報はWebサイトをご覧ください。